

交通事故死ゼロ日数表

(公益社団法人北海道交通安全推進委員会)

令和7年12月31日現在

市町村名	起算日（発生の翌日）	継続日数	備 考
北見市	令和 7年 7月21日	164 日	
網走市	令和 7年11月 7日	54 日	
紋別市	令和 7年10月 6日	87 日	
美幌町	令和 6年12月 5日	392 日	
津別町	令和 5年 9月27日	827 日	
斜里町	令和 5年 3月25日	1,013 日	
清里町	平成28年12月22日	3,297 日	
小清水町	令和 7年 8月 9日	145 日	
訓子府町	令和 3年 3月26日	1,742 日	
置戸町	平成29年 3月17日	3,212 日	
佐呂間町	令和 7年 3月26日	281 日	
遠軽町	令和 7年 8月25日	129 日	
湧別町	令和 7年12月11日	21 日	12月10日死亡事故発生
滝上町	令和 7年12月11日	21 日	12月10日死亡事故発生
興部町	令和 7年 8月24日	130 日	
西興部村	平成 7年 1月31日	11,293 日	
雄武町	平成29年 6月23日	3,114 日	
大空町	令和 4年11月18日	1,140 日	

住民による交通事故死ゼロ日数表

(オホーツク地区交通安全推進協議会)

令和7年12月31日現在

市町村名	起算日（発生の翌日）	継続日数	備 考
北見市	令和 7年 6月29日	186 日	
網走市	令和 7年11月 7日	54 日	
紋別市	令和 7年10月 6日	87 日	
美幌町	令和 7年12月11日	21 日	12月10日死亡事故発生
津別町	令和 4年 4月12日	1,360 日	
斜里町	平成30年 7月24日	2,718 日	
清里町	平成25年12月12日	4,403 日	
小清水町	令和 7年 8月 9日	145 日	
訓子府町	平成22年10月28日	5,544 日	
置戸町	平成29年 3月17日	3,212 日	
佐呂間町	令和 7年 8月24日	130 日	
遠軽町	令和 7年 8月10日	144 日	
湧別町	令和 6年 7月27日	523 日	
滝上町	令和 6年 4月18日	623 日	
興部町	令和 2年 2月29日	2,133 日	
西興部村	平成14年 2月 5日	8,731 日	
雄武町	令和 3年11月22日	1,501 日	
大空町	令和 5年 3月10日	1,028 日	

ゼロ運動顕彰基準日数表

基準日数	北見市・網走市	紋別市・町村
500日	○	—
1000日	○	○
1500日	○	—
2000日	○	○
以降500日ごと	○	—
以降1000日ごと	—	○

ゼロ運動顕彰基準日数表

基準日数	市	町村
200日	○（北見市）	—
300日	○	—
500日	○	○
1000日	○	○
以降500日ごと	○	○

交通事故死ゼロ日数の算定方法

1 オホーツク地区交通安全協議会と公益社団法人北海道交通安全推進委員会との違い

(1) オホーツク地区交通安全協議会による「住民による交通事故死ゼロ日数」

交通事故死の発生は、事故の第一当事者の居住市町村で計上します。端的に言うと「属人主義」ということになります。すなわち、どこで発生した交通死亡事故であっても、事故を引き起こした第一当事者が居住する市町村の「住民による交通事故死ゼロ日数」がストップします。

ここでいう第一当事者とは、当該交通事故を引き起こした車両等の運転手が複数いる場合、そのうち過失割合が最も大きい運転手をいいます。なお、過失が同程度の場合には、負傷程度が軽い方が第一当事者となります。

たとえば、事故が発生した場所が A 市内であっても、第一当事者の居住市町村が B 町であった場合は、A 市のゼロ日数記録は継続しますが、B 町の記録はストップすることになります。

なお、死亡者の居住市町村は、この日数の算定には影響しません。

(2) 公益社団法人 北海道交通安全推進委員会による「交通事故死ゼロ日数」

交通事故死の発生は、事故の発生市町村で計上します。端的に言うと「属地主義」ということになります。すなわち、どの市町村の居住者によって引き起こされた交通死亡事故であっても、事故が発生した場所が属する市町村の「交通事故死ゼロ日数」がストップします。

たとえば、事故が発生した場所が A 市内であれば、上記の「第一当事者」の居住市町村が B 町であっても、A 市のゼロ日数記録はストップし、B 町の記録は継続することになります。

なお、この場合も死亡者の居住市町村は、日数の算定には影響しません。

2 共通事項

(1) 起算日と終了日

ゼロ期間の起算日は事故発生の翌日で、終了日は次の事故発生の前日です。

(2) 計上できる死亡事故

事故発生時刻から 24 時間以内に死亡が確認された交通事故で、発生翌日以降に北海道警察がホームページで「人身交通事故発生状況」として公表し、「事故日報」に計上した事故です。

(3) 交通死亡事故として計上されない例

- ・ けんかなどのトラブルから加害者が被害者をひき殺した。
- ・ 電柱に突っ込み自殺した。
- ・ 心疾患や脳疾患などの病気が原因で起こった交通事故

※ 警察が必要な捜査をおこない交通事故か事件なのかを判断しますが、数日から数か月を要する場合があります。